

# 入院診療計画書 (DJ療法を受けられる方へ) お名前(ご署名)

病名

目 標	項目	前日入院	治療当日	治療後 1 日目
	患者状態	・化学療法が受けられる状態である	・副作用が自製内で経過できる	
	活動・安静	・フリー		
	教育・説明	・化学療法に関して理解できる	・化学療法の副作用が理解できる	
1. 処置	点滴の針を入れます 入院時に体重、身長、体温、脈拍、血圧測定をおこないます	明日吐き気止めの点滴があるので、今日の予定が終わったら、針を抜くか入れたままでよいかをお知らせください  検温、血圧測定を適宜行います	朝の注射が終わって、退院が決定したら針を抜きます	
2. 与薬・点滴	20時に注射があります 	5時に注射があります 9時に注射があり、錠剤の薬を内服します 9時30分から薬の入った点滴が開始です(約3時間) 30分間吐き気止めの点滴をします   13時から2番目の薬の入った点滴が開始予定です	朝吐き気止めの点滴が1本あります 	
3. 検査	採血があります 		採血があります 	
4. 食事	普通食(さわやか食を希望の時は申し出てください) 	病院食が基本ですが、治療中で吐き気があったり、食欲がない場合は、差し入れなど食べられるものを摂取してください		
5. 活動・安静	病院内は自由です 	治療中はベッドで過ごして下さい 今日ゆっくり安まれるほうがよいでしょう	病院内は自由です 	
6. 清潔	シャワー・入浴ができます 	点滴が終了してから針を抜くか、針のところをナイロンで保護して、シャワー・入浴して下さい	シャワー・入浴ができます  	
7. 説明・指導	入院された日の夜8時以降トイレで排尿する度にコップで尿量を測って下さい 夜に所定の用紙を配りますので、時間と尿量を記入して下さい  夜間の注射は、薬の副作用を軽減するためのものです  注射をすると下半身がくすぐったいような違和感が出現しますが、これは注射によるもので、しばらくするとなくなります 	点滴中は点滴台を押しながらトイレに行ってください。 尿の管を希望される方はお知らせ下さい 治療中は尿をしっかりと出すことが重要ですので、水分摂取にこころがけて下さい  点滴開始前の注射と内服薬は、薬によって起こるアレルギー反応を予防するためのものです	食事が800kcal以上摂取でき 採血結果がよければ 退院できます  	

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。

注2. 入院期間については現時点で予想されるものである。

注3. 絵文字 (ピクト著作権/Copyright(c)2000sawamura) は沢村デザイン研究所の寄贈による。

主治医

< 姫路赤十字病院 平成16年4月21日修正 >

平成 年 月 日

担当医

看護師